

共有フォルダ一括コピーモジュール使用方法

本モジュールにより、バックアップ先のNASにバックアップ元と同じ名前の共有フォルダを一括でコピーできます。一度に大量の共有フォルダをコピーする場合に便利です。

注意事項

- ・バックアップ先のNASの中にバックアップ元のNASと同じ名前の共有フォルダが既にある場合や、異なる名前の共有フォルダがある場合、それらのフォルダに関しては変更されません。
- ・共有フォルダのパブリック設定はコピーされますが、ACL設定はコピーされません。
- ・共有フォルダのコピーが実行される対象は、バックアップ元/バックアップ先ともにマスターRAIDとなっているボリュームのみです。

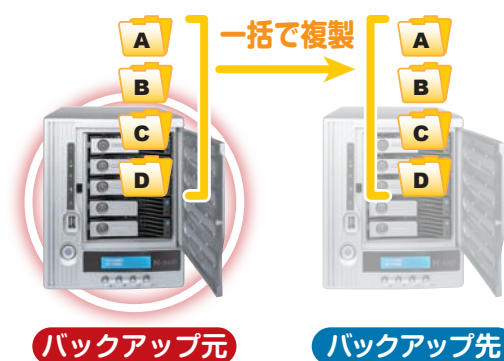
対象製品(バックアップ元のNAS/バックアップ先のNAS)

- ・ N-RAID 5500Kシリーズ
- ・ Thecus NAS N7700Pro(ヤノモデル:ファームウェア V5.x以降)

バックアップ元のNASの設定

共有フォルダ一括コピーの利用には、「バックアップ元のNAS」「バックアップ先のNAS」それぞれにモジュールをインストールし有効化する必要があります。

まずは「バックアップ元のNAS」から行います。



モジュール「HiSSH_1.00.00_x86.mod」のインストールと有効化

1. 製品に添付のCDにモジュール「HiSSH_1.00.00_x86.mod」が入っている事を確認します。
モジュールが入っていない場合は、弊社Webサイトよりダウンロードしてください。
(http://www.yano-sl.co.jp/download/soft/nas_shares_copy.html)

※「HiSSH_1.00.00_x86.mod」は「Shares_copy_1.00.00」フォルダに入っています。

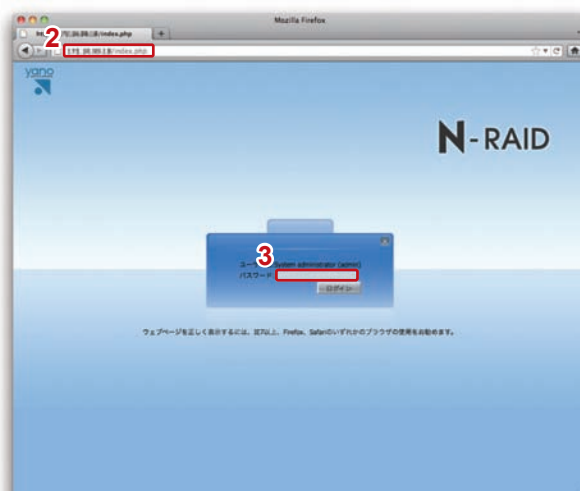
ログイン

2. WebブラウザでNASのIPアドレスをアドレスバーに入力します。
3. パスワードを入力してadmin画面にログインします。

ホーム

4. 「アプリケーションサーバー」から「モジュールのインストール」をクリックします。

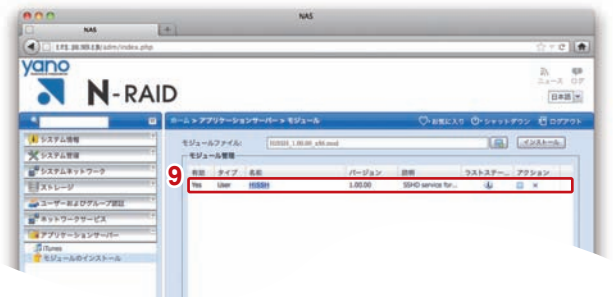
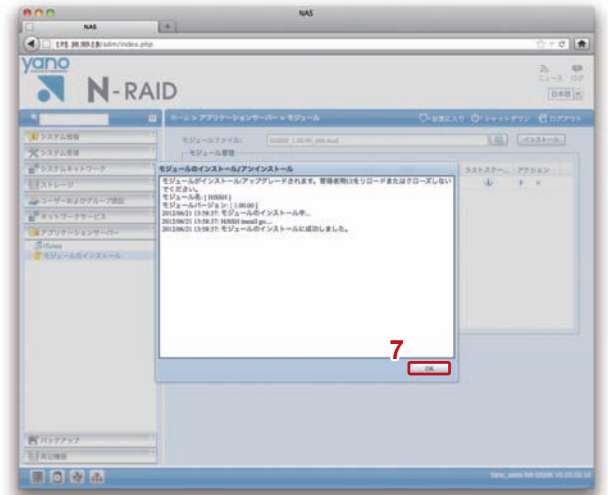
※画面はN-RAID 5500Kシリーズのものでです。



5. ボタンをクリックし、モジュールファイル (HiSSH_1.00.00_x86.mod) を選択します。
6. 「インストール」ボタンをクリックします。
確認メッセージが表示されるので、「Yes」をクリックします。
7. インストールが開始されます。
確認メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。
8. 右側の【モジュール管理】の中に表示されている「HiSSH」のアクションボタン「▶」をクリックします。
確認メッセージが表示されるので、「Yes」をクリックします。
9. モジュールが有効になります。

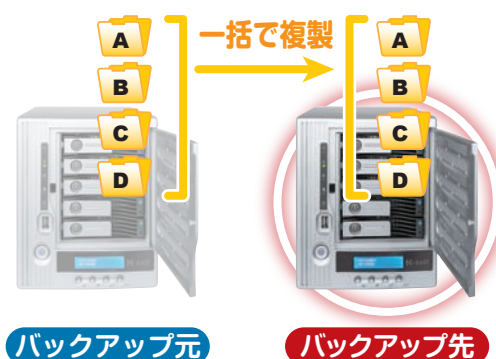
※ 右側に何も表示されない場合、モジュールを弊社Webサイトからダウンロードとインストール(前頁参照)をする必要があります。

※ ダウンロード方法の詳細は弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。



バックアップ先のNASの設定

「バックアップ元のNAS」へのモジュールのインストールおよび有効化が終わったら「バックアップ先のNAS」にモジュールをインストールし有効化します。



共有フォルダー一括コピーモジュールのインストールと有効化

1. 製品に添付のCDに共有フォルダー一括コピーモジュール「Shares_copy_1_00_00.app」が入っている事を確認します。
モジュールが入っていない場合は、弊社Webサイトよりダウンロードしてください。
(http://www.yano-sl.co.jp/download/soft/nas_shares_copy.html)
※「Shares_copy_1_00_00.app」は「Shares_copy_1.00.00」フォルダに入っています。

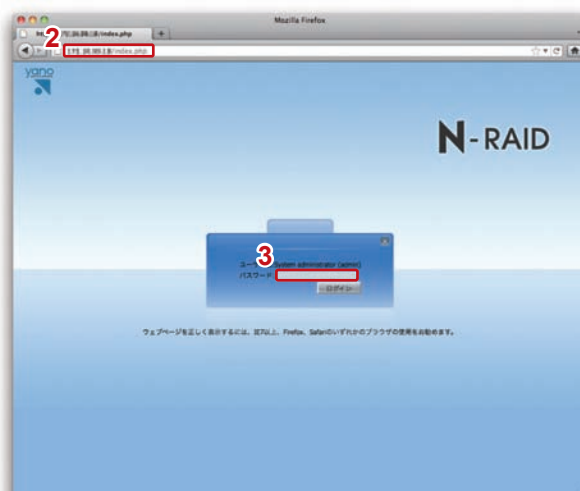
ログイン

2. WebブラウザでNASのIPアドレスをアドレスバーに入力します。
3. パスワードを入力してadmin画面にログインします。


ホーム

4. 「アプリケーションサーバー」から「モジュールのインストール」をクリックします。

※画面はN-RAID 5500Kシリーズのものであります。

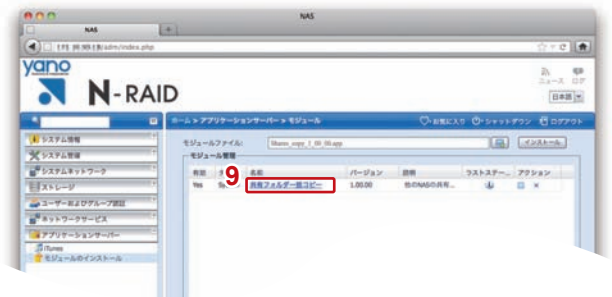
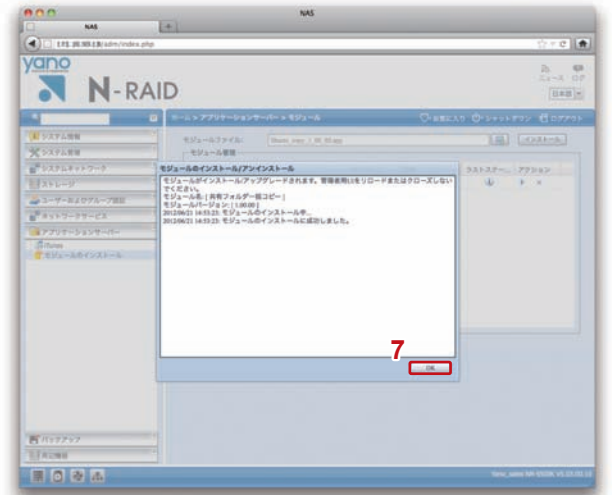


ホーム>アプリケーションサーバー>モジュールのインストール

5.  ボタンをクリックし、モジュールファイル (Shares_copy_1_00_00.app) を選択します。
 6. 「インストール」ボタンをクリックします。
確認メッセージが表示されるので、「Yes」をクリックします。
 7. インストールが開始されます。
確認メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。
 8. 右側の【モジュール管理】の中に表示されている「共有設定一括コピー」のアクションボタン「▶」をクリックします。
確認メッセージが表示されるので、「Yes」をクリックします。
- ※右側に何も表示されない場合、モジュールを弊社Webサイトからダウンロードとインストール(前頁参照)をする必要があります。
※ダウンロード方法の詳細は弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。
9. モジュールが有効になります。
「共有フォルダ一括コピー」をクリックします。



10. 共有フォルダの一括コピーを実行する為の新しいウィンドウが開きます。



共有フォルダー一括コピーの実行と有効化

共有フォルダー一括コピーを実行する

新規ウィンドウ

1. 以下の内容をそれぞれの項目に入力します。

サーバー/IPアドレス	バックアップ元のNASのIPアドレスを入力します。
ユーザー名	バックアップ元のNASのadmin画面にログインする時のユーザー名です。 「root」を入力してください。
パスワード	バックアップ元のNASのadmin画面にログインする時のパスワードです。 (初期値:admin)

2. すべての項目を入力後、「実行」をクリックします。

※「バックアップ元のNAS」「バックアップ先のNAS」のどちらかのモジュールが欠けると正常に動作しません。

※事前に「バックアップ元のNAS」にコピー対象となる共有フォルダを作成しておいてください。

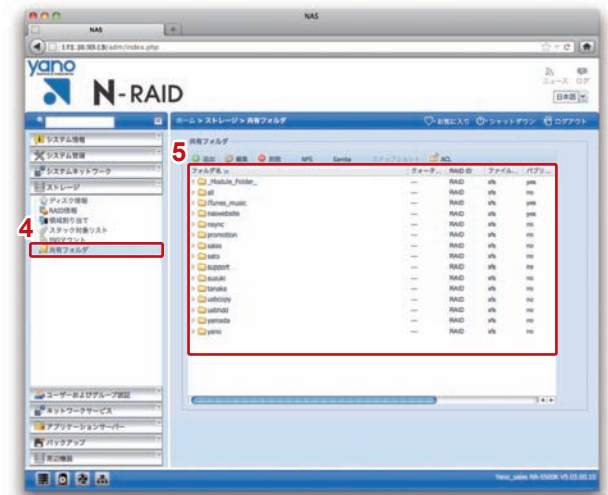
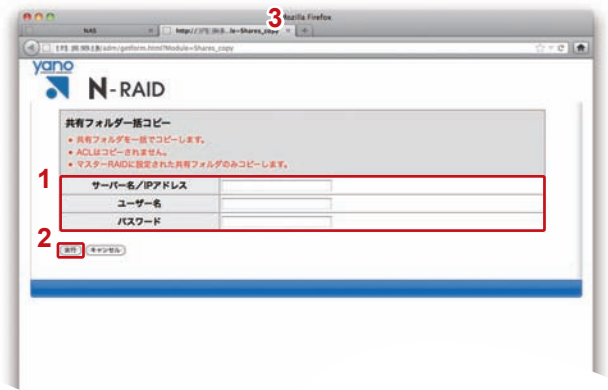
3. 設定ウィンドウを閉じます。

ホーム

4. 「ストレージ」から「共有フォルダ」をクリックします。

ホーム>ストレージ>共有フォルダ

5. バックアップ元のNASと同じ名前の共有フォルダが作成されています。



共有フォルダの共有機能を有効にする

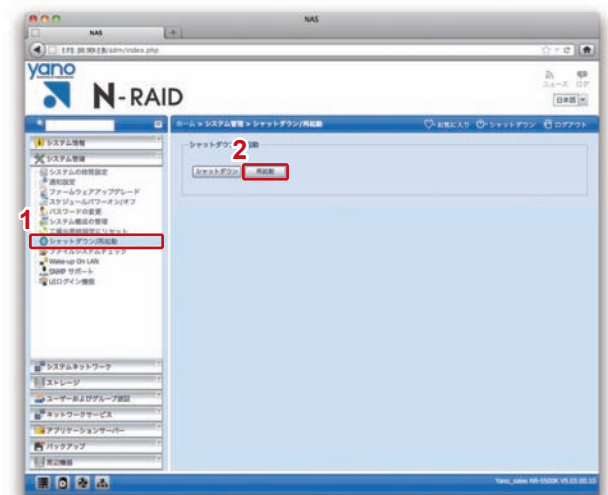
ホーム

1. 「システム管理」から「シャットダウン/再起動」をクリックします。

ホーム>システム管理>シャットダウン / 再起動

2. 「再起動」をクリックします。

3. 再起動後、バックアップ先のNASの共有フォルダの共有機能が有効になります。



モジュール「HiSSH_1.00.00_x86.mod」を無効にする

共有フォルダの一括コピーが完了したら、バックアップ元のNASにインストールした「HiSSH」を無効にします。

ログイン

1. WebブラウザでNASのIPアドレスをアドレスバーに入力します。
2. パスワードを入力してadmin画面にログインします。



ホーム

3. 「アプリケーションサーバー」から「モジュールのインストール」をクリックします。



ホーム>アプリケーションサーバー>モジュールのインストール

4. 右側の【モジュール管理】の中に表示されている「HiSSH」のアクションボタン「口」をクリックします。
確認メッセージが表示されるので、「Yes」をクリックします。
5. モジュールが無効になります。

※画面はN-RAID 5500Kシリーズのものです。

